

第14回BA運営委員会の結果概要



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

第14回BA運営委員会の概要

日 程:2014年4月10日(木)

場 所:青森県六ヶ所村 国際核融合エネルギー研究センター

出席者:(日本)磯谷桂介 文部科学省大臣官房審議官 他

(欧州)カリニャーニ 欧州委員会エネルギー局ITERユニット長 他

主な議題:

(1)開会挨拶(日欧代表団長)

(2)進捗状況の報告

①国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計活動(IFMIF/EVEDA)事業

②国際核融合エネルギー研究センター(IFERC)事業

③サテライト・トカマク計画事業

(3)事業計画の更新

上記3事業について、事業計画の更新を承認

(4)2013年年次報告

上記3事業について、2013年年次報告を承認

(5)その他(ホストサポート状況の紹介、次回運営委員会の開催時期・場所等)

第14回BA運営委員会の結果概要①

①国際核融合材料照射施設の工学実証・工学設計活動(IFMIF/EVEDA)事業

- ・ 原型加速器の入射器及び低エネルギービーム輸送システムの本格的な組立作業が開始。
- ・ 超伝導高周波線型加速器のための真空空洞の許認可が進められており、まもなく完了予定。

②国際核融合エネルギー研究センター(IFERC)事業

- ・ 2014年初めに核融合計算機シミュレーションセンターのスーパーコンピューター「六ちゃん」の性能が増強され、全実効性能が約20%増加。
- ・ 六ヶ所村の核融合計算機シミュレーションセンターへ接続するネットワーク幅がまもなく増加し、約4倍の10Gbpsになる予定。



<国際核融合エネルギー研究センター見学の様子>

第14回BA運営委員会の結果概要②

③サテライト・トカマク計画事業

- ・ 2019年3月に運転開始(初プラズマ)とするスケジュールを達成するため、日欧の機器の調達が着実に進捗。
- ・ 2014年1月に平衡磁場コイルの一部が装置基礎部分に据え付けられた。5月から真空容器の組立てが開始される予定。

④その他

- ・ 青森県の佐々木副知事及び六ヶ所村の古川村長から、外国人研究者とその家族のための生活支援及び教育支援の報告があり、地元の多大な努力に対し感謝の意を表明。
- ・ 次回第15回BA運営委員会は、2014年11月にドイツにて開催予定。



<第14回BA運営委員会の様子>

BA活動スケジュール

暦年	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
六ヶ所サイト整備 及び建屋の建設	サイト整備、建屋建設 													
国際核融合エネルギー研究センター 事業(IFERC) 〈青森県六ヶ所村〉	<u><計算機シミュレーション></u> 機種選定/ベンチマークソフト選定 				▼ 計算機の運転開始 									
	<u><原型炉設計研究開発調整></u> ワークショップ・技術会合 				▼ 原型炉研究開発等の本格化 									
	<u><ITER遠隔実験></u> システム設計、ITERとの整合性検討、整備 					▼ 試運転 								
国際核融合材料 照射施設の工学 実証及び工学設 計活動 (IFMIF/EVEDA) 〈青森県六ヶ所村〉	<u><原型加速器></u> 							▼ 機器搬入開始 		▼ 統合試験開始 				
	<u><リチウム試験施設></u> 				▼ 施設の完成 					▲ 試験開始 				
サテライト・トカマク 計画事業 〈茨城県那珂市〉					JT-60SAの建設 				▲ 組立開始 		初プラズマ▲ 			

▲2007年6月1日BA協定発効

2017年5月31日BA協定期間終了▲
(以降自動延長)